

令和 8 年 6 月 15 日

本地丘小学校、森孝東小学校及び森孝西小学校の統合並びに 森孝中学校との併設案に関する説明について

名古屋市教育委員会事務局
総務部教育環境整備課

令和 8 年 3 月 24 日に開催しました令和 7 年度第 2 回名古屋市子どもいきいき学校づくり推進審議会における審議会委員の皆さまからのご意見や、保護者や地域の方からいただいたご意見について、教育委員会の考えは以下のとおりです。

1 保護者や地域の方からの主なご意見とそれに対する教育委員会としての考え方

これまでの意見交換会等でいただいた保護者や地域の方からの主なご意見と、それに対する教育委員会としての考え方は、別紙 1 のとおりです。

2 体育の時間割等の具体的な運用

体育の時間割や休み時間等の日課について、別紙 2 のとおり、運用の可否について具体的に検討しました。

その結果、運動場、体育館（小学校用）兼武道場、体育館（中学校用）を適切に割り当てることで、小学生と中学生が交錯することなく、安全な体育の時間割編成が可能です。

3 校内の安全対策等に関する他都市等の取り組み

小学生と中学生が同じ校舎で生活することによる安全面や運営面での課題について、先進的な他都市等の取り組みを調査しました。

その結果、別紙 3 のとおり、他都市等では、開校後に特段の支障は生じていない状況です。

4 通学時における熱中症対策

熱中症対策については、教育委員会から学校に対し、酷暑期における健康管理について別紙 4 のとおり周知しており、その通知に基づき、新しい学校において適切に対応していきます。

5 小学校と中学校が併設することで期待できるメリットとなる事象

併設することが目的ではありませんが、小学校と中学校が併設することで期待できるメリットとなる事象は、別紙 5 のとおりです。